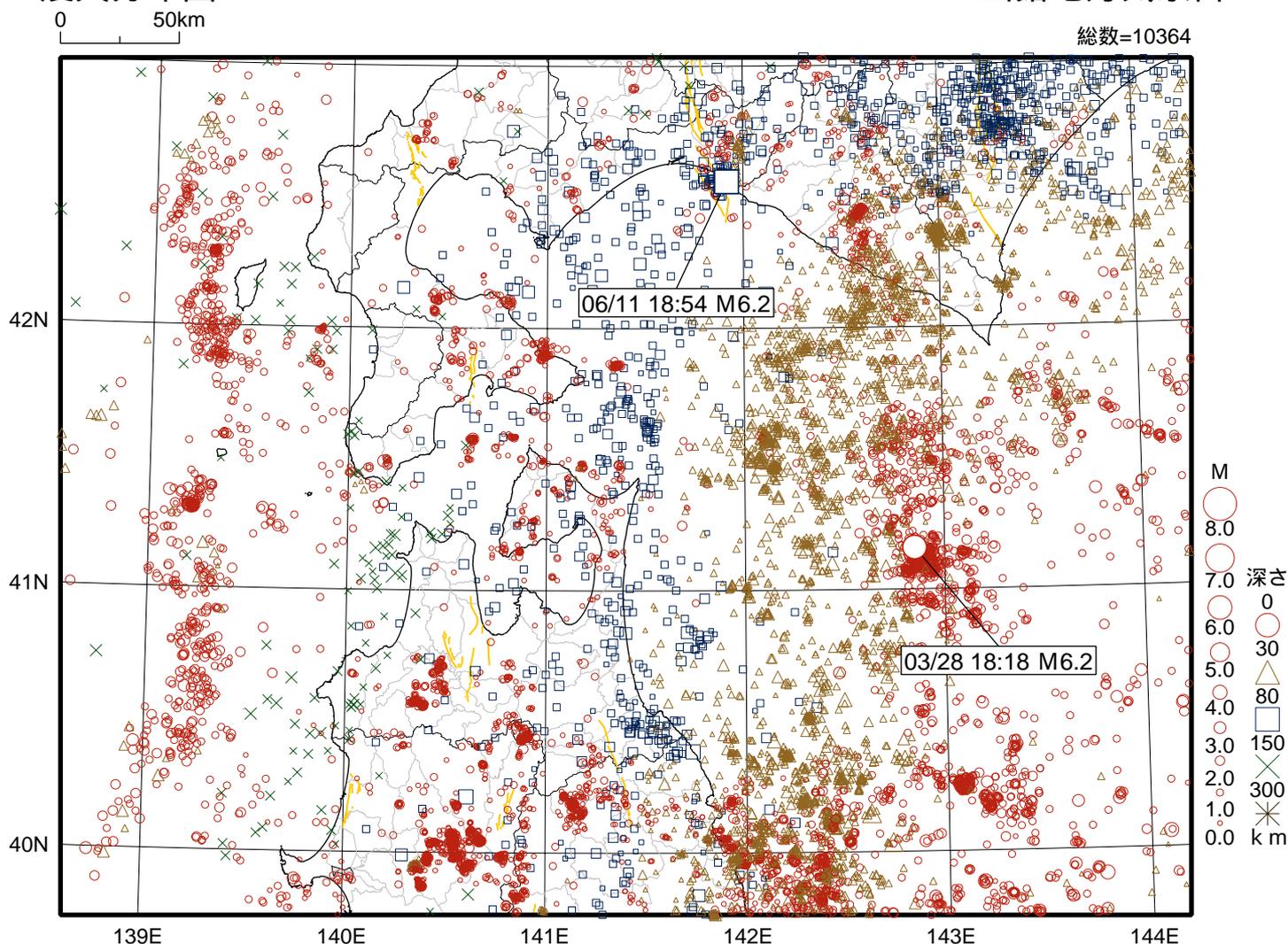


渡島・檜山地方の地震活動図

2023年1月1日～2023年12月31日

震央分布図

函館地方気象台



地震概況（2023年1月～12月）

2023年に渡島・檜山地方の震度観測点で震度1以上を観測した地震は57回(2022年は65回)でした。このうち震度4以上は2回(2022年はなし)、年間を通して観測された最大の震度は4でした(「2023年渡島・檜山地方の最大震度別・月別地震回数」を参照)。

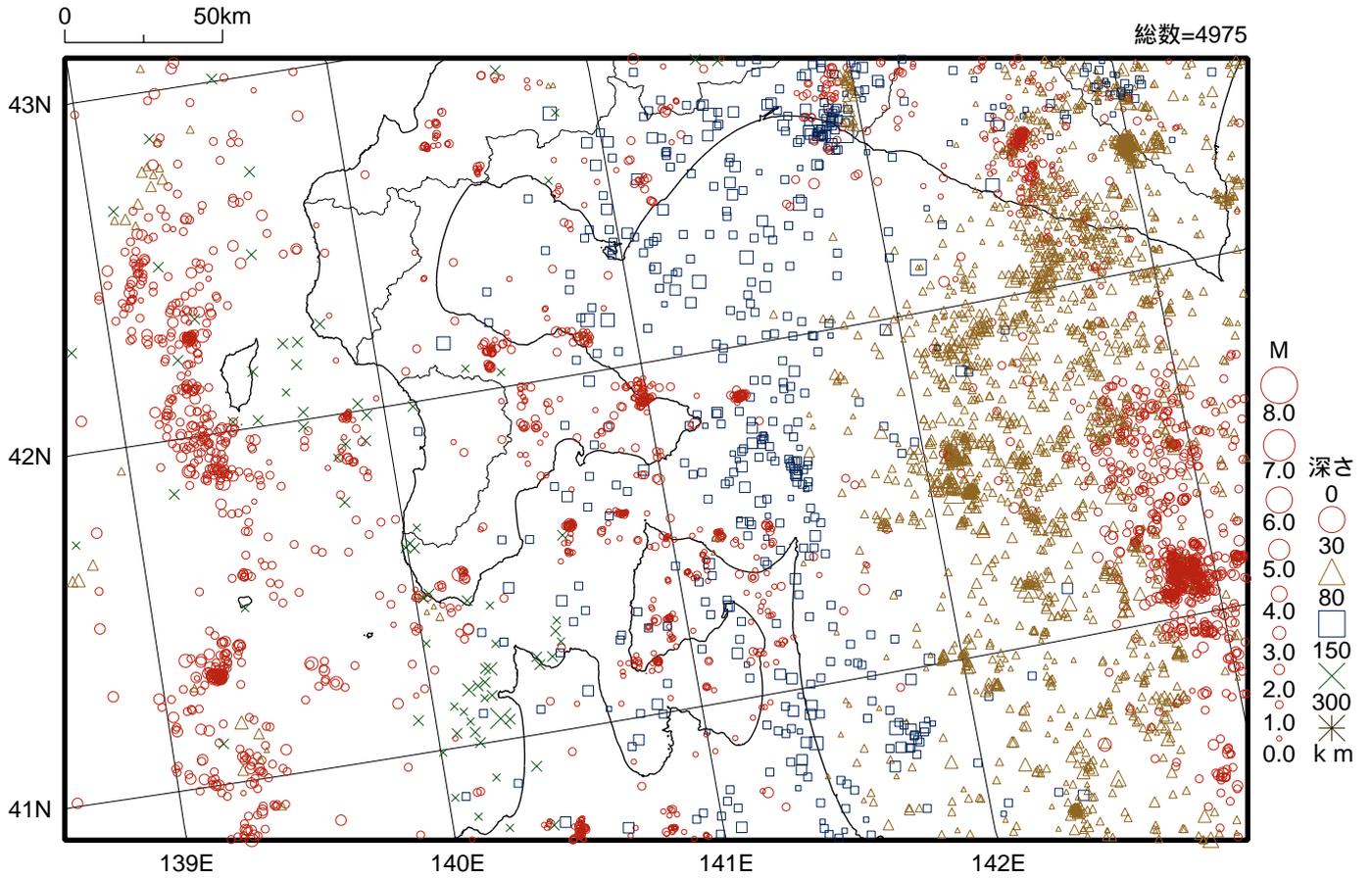
3月28日18時18分、青森県東方沖の地震(M6.2、深さ28km)により、函館市泊町、函館市新浜町で震度4を観測したほか、渡島・檜山地方の広い範囲で震度3～1を観測しました。

6月11日18時54分、苫小牧沖の地震(M6.2、深さ136km)により、函館市泊町、函館市新浜町で震度4を観測したほか、渡島・檜山地方の広い範囲で震度3～1を観測しました。なお、この地震に対し、渡島地方東部、渡島地方北部、檜山地方に緊急地震速報(警報)を発表しました。情報発表に用いた震央地名は〔浦河沖〕です。

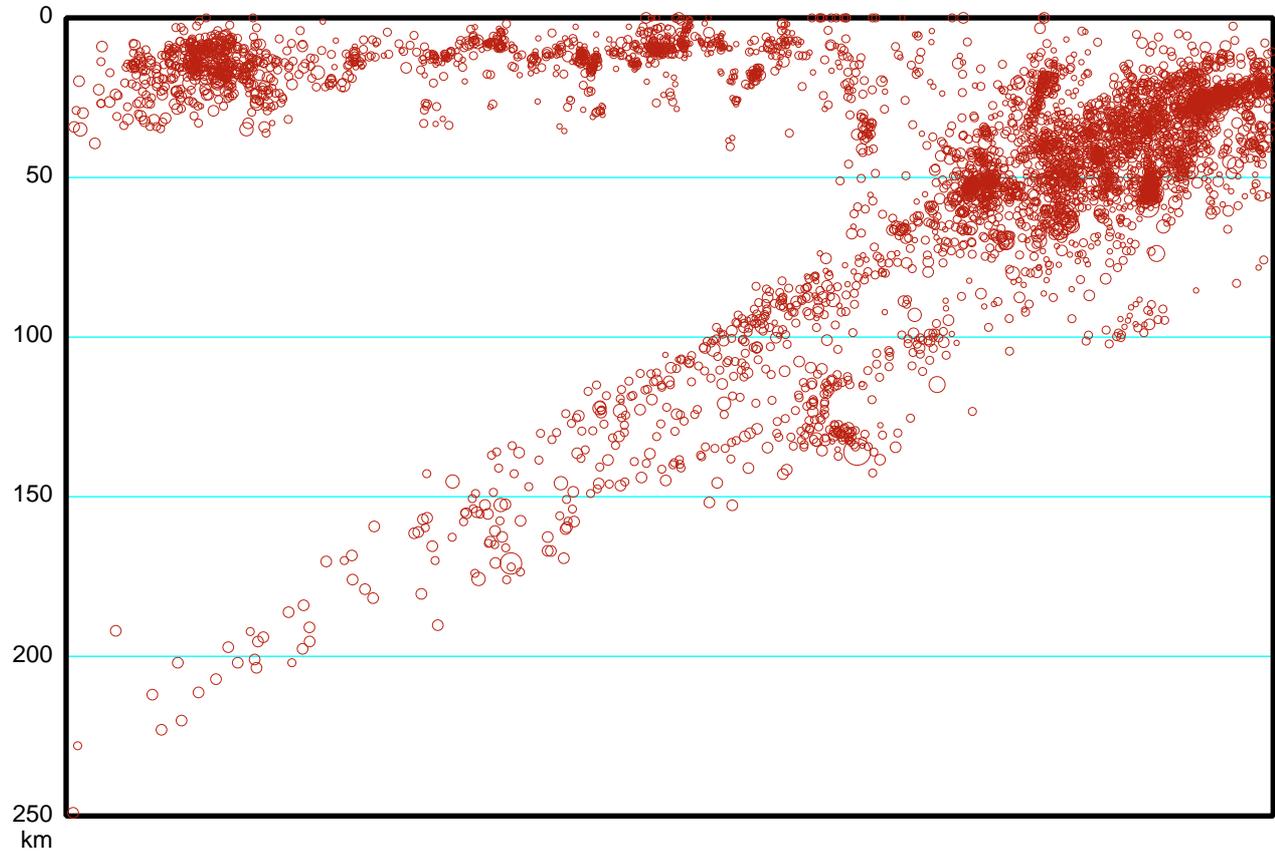
この活動図は、函館地方気象台のホームページ(<https://www.data.jma.go.jp/hakodate-c/>)に掲載しています。この資料に関する問い合わせ先 函館地方気象台 TEL 0138-46-2211

2023年1月1日 ~ 2023年12月31日

震央分布図



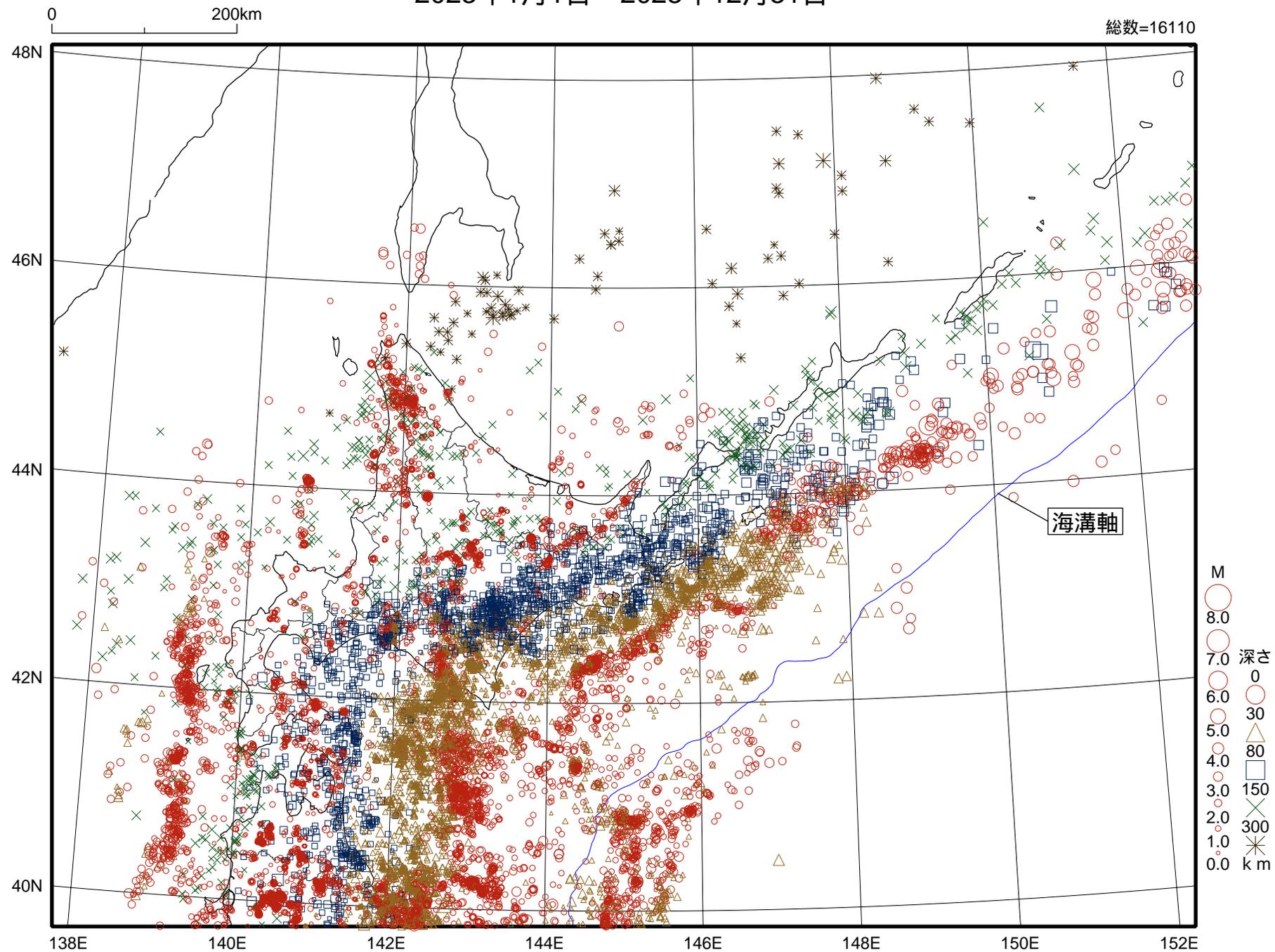
断面図



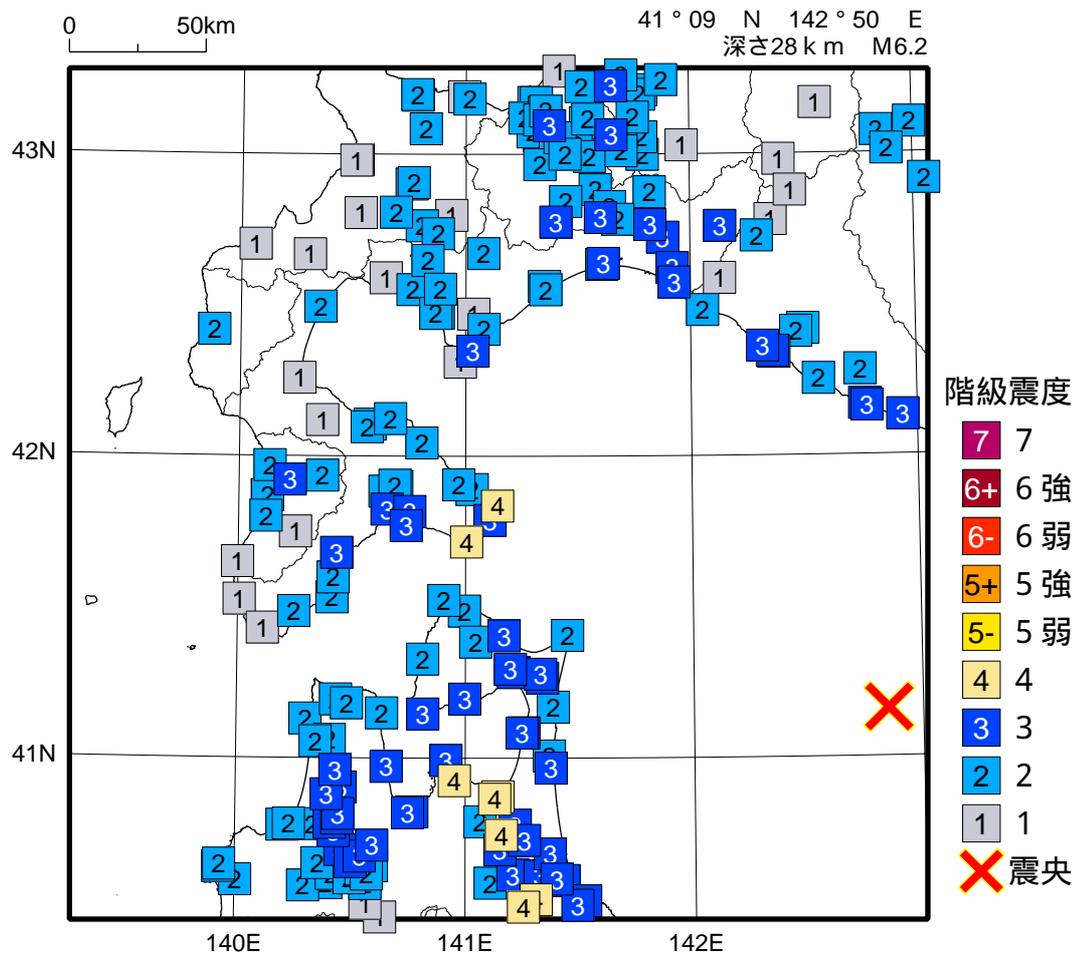
北海道の地震活動図

2023年1月1日～2023年12月31日

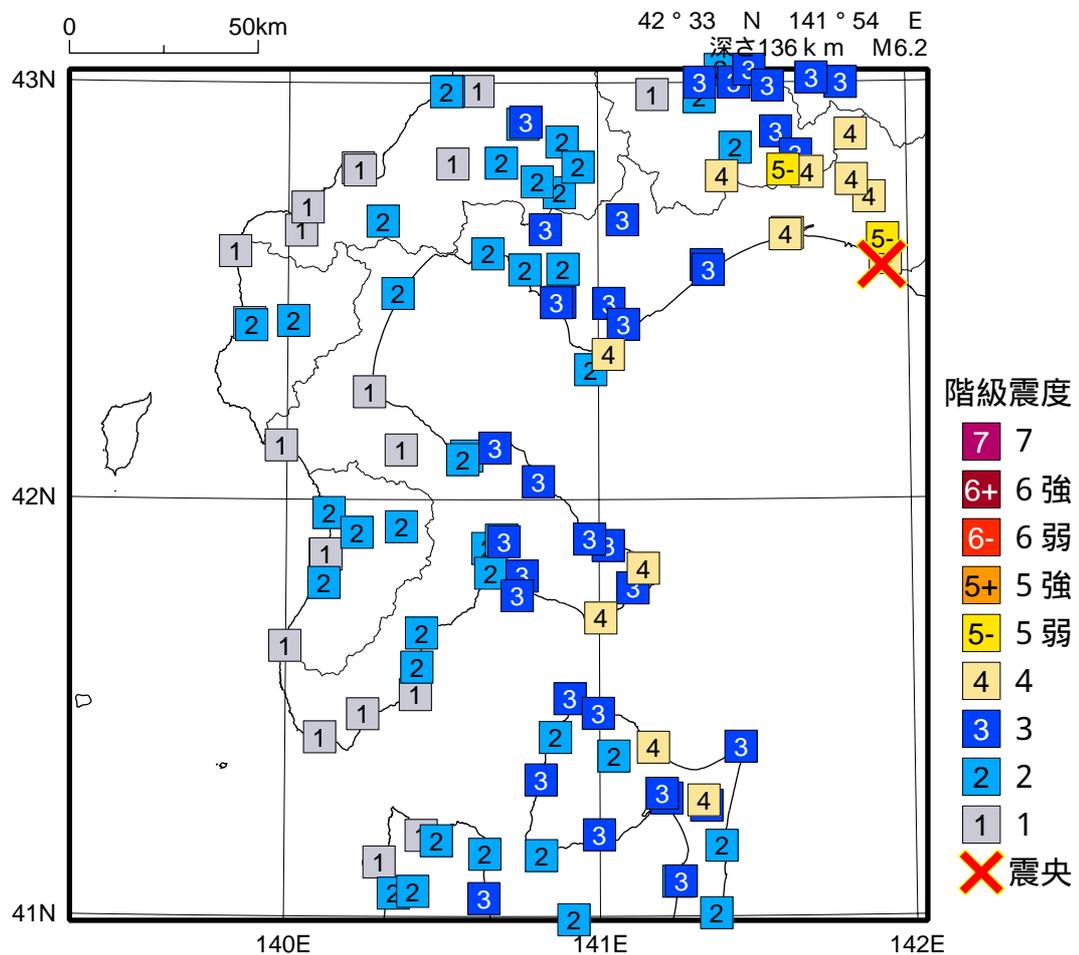
震央分布図



2023年 3月28日18時18分 青森県東方沖の地震の震度分布図



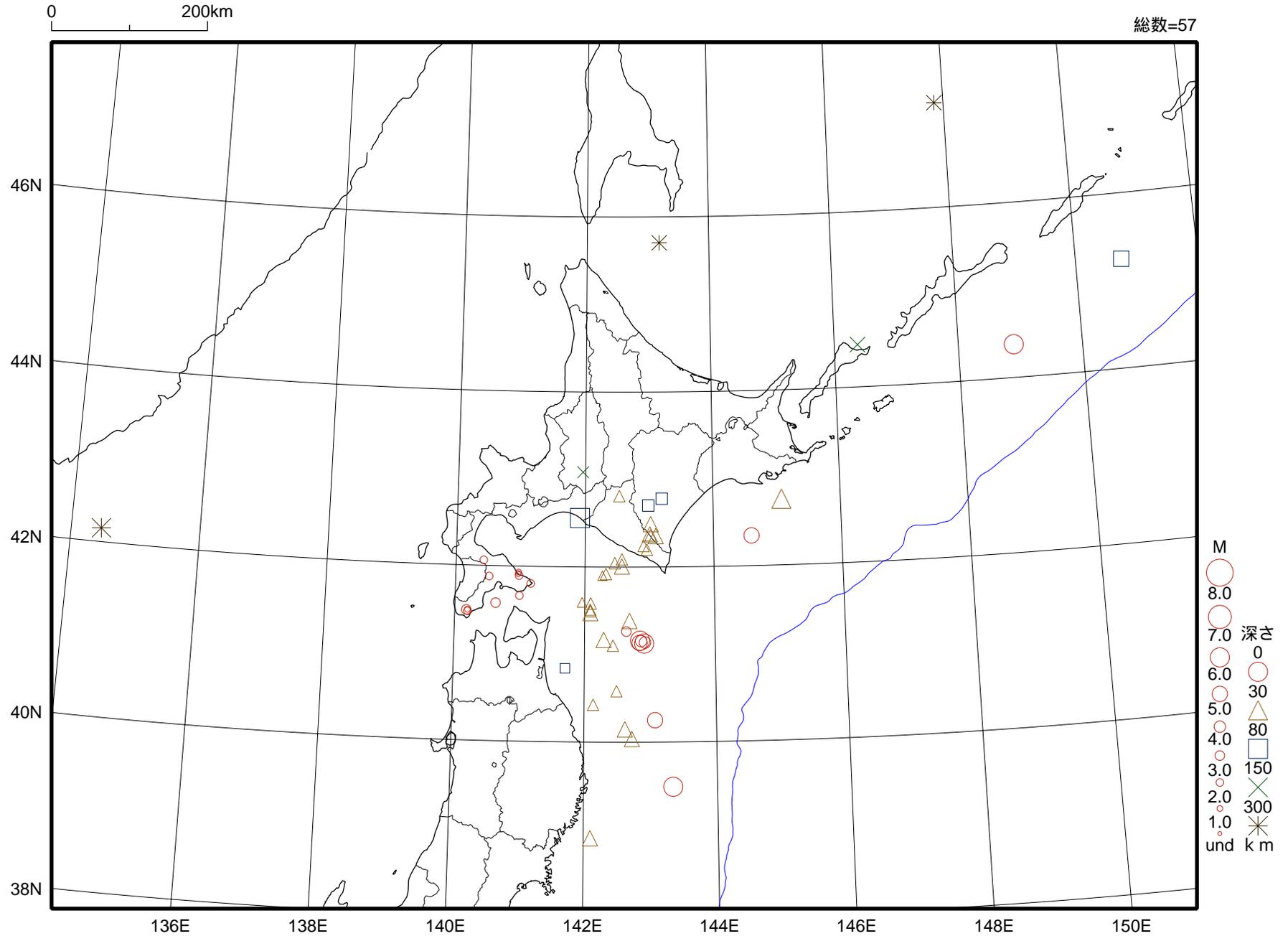
2023年 6月11日18時54分 苫小牧沖の地震の震度分布図



渡島・檜山地方の震度観測点で震度 1 以上を観測した地震の震央分布図

2023年1月1日 ~ 2023年12月31日

総数=57

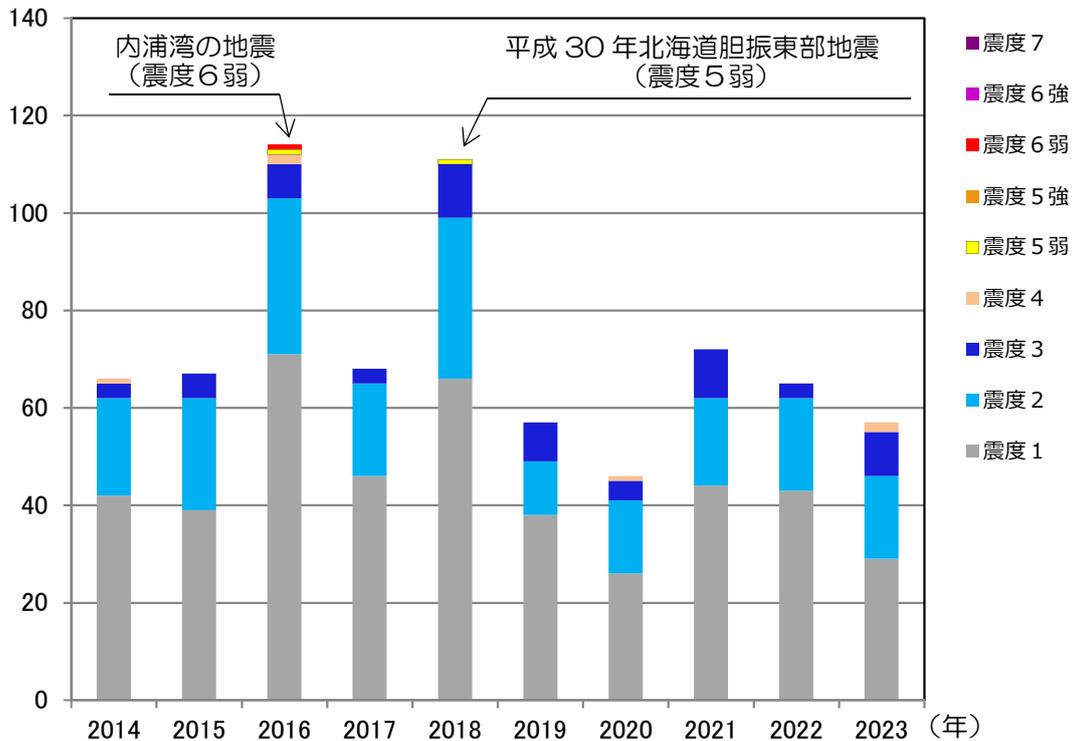


2023 年渡島・檜山地方の最大震度別・月別地震回数

	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7	小計
1月	2	1								3
2月		2								2
3月	5	1		1						7
4月	1	2	1							4
5月	2	1	2							5
6月	4	5	2	1						12
7月	1									1
8月	3	1	1							5
9月	3	1								4
10月	3	1	2							6
11月	1	1	1							3
12月	4	1								5
合計	29	17	9	2						57
(2022年)	(43)	(19)	(3)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(65)

渡島・檜山地方の震度別地震回数グラフ（2014年～2023年）

(回数)



本資料の利用にあたって

- ・ 本資料の震源要素及び震度データは暫定値であり、データは後日変更することがあります。
- ・ 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。
- ・ 図中橙色の線は、地震調査研究推進本部が地震発生可能性の長期的な確率評価を行った主要活断層を表します。
- ・ 本資料中の地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政区・海岸線）』を使用しています（承認番号平29情使、第798号）。

渡島・檜山地方の震度観測点

